

つきたてのお餅、おいしいね♪

1月29日、町農業委員会主催の「小正月豊作祈願餅つき」がなかやま保育園で行われ、年長児が臼と杵を使った昔ながらの餅つきを体験しました。

蒸しあがったもち米が臼に移されると、まずは農業委員の皆さんが杵の使い方のお手本を披露。園児たちは、杵が振り下ろされるたびに歓声をあげ、臼の中のもち米がお餅に変わっていく様子を興味津々で見学しました。

その後、農業委員の皆さんと2人1組になり、手ほどきを受けながら実際に餅つきを体験。「よいしょ！よいしょ！」と掛け声にあわせ、みんなで協力し、滑らかなお餅をつきあげました。

ついたお餅は納豆もちにして振る舞われ、園児はつきたてのお餅を「自分たちでついたお餅は特別おいしい」「やわらかくてよく伸びる」などと感想を述べ合いながら、嬉しそうに味わっていました。



園児のほとんどが、「杵と臼を使った餅つきは昔話の絵本でしか見たことがない」とのことでしたが、農業委員の皆さんの手ほどきを受け、おいしいお餅に仕上げました。



まちの人口

(1月末現在)

人口 **11,855人** (前月比-3人)
(男5,794人、女6,061人)

世帯数 **3,606世帯** (前月比-2世帯)

人の動き (1月届出分) 出生8人 転入16人
死亡18人 転出9人

新春恒例「初市」



1月14日、役場前の上町通りで、新春恒例の「初市」が開かれ、縁起物を求める買い物客でにぎわいました。

歩行者天国となった通りには、色とりどりの団子木や初飴、焼きそば、どどん焼きなどを売る露店がずらりと並んだほか、町観光協会による甘酒やつきたてのお餅の振る舞いも行われ、訪れた人は買い物のかげに冷えた体を温めていました。



上：買い物客でにぎわう上町通り。

右：お餅はおしるこにして振る舞われ、「やわらかい」「甘すぎず美味しい」と大変好評でした。



TOPICS ひまわり広場

まちのホットなニュースをお届けします！

皆さんの身近な情報や写真をお寄せください
総務企画課情報防災グループまで
電話662-4899

レクリエーションで楽しく交流♪

1月6日、町老人クラブ連合会（渡辺富士雄会長）主催の「二世代会交流大会」が中央公民館で開催され、老人クラブの会員と放課後児童クラブたかとりクラブの小学生、合わせて約80人が公式ワナゲやペタンクなどのレクリエーションを通して交流を深めました。

渋谷秀子さん（落合）は、「初めは緊張している様子だった子どもたちも、レクリエーションが進むにつれて緊張がほぐれたようで、大人も子どもも夢中になって楽しんで」と振り返り、



とわ 工藤永倭くん（豊田小4年生）は「老人クラブの皆さんはとても上手だった。練習して、来年はリベンジしたい」と意気込みを語っていました。

また、当日は会場で「屋ドキ！TVやまがたチョイス」（さくらんぼテレビ）という番組の撮影も行われ、参加者は、大会の感想や今年1年の抱負などについてインタビューを受けたほか、全員で元気良く番組のタイトルコールを行いました。



カメラに向かって元気にタイトルコール

1月18日、町スポーツ少年団の「親子交流大会」が総合体育館で開催され、野球、サッカー、バスケットボール、剣道、柔道、卓球、ソフトテニス、ローンテニスの8つのスポーツ少年団の団員と、その保護者や指導者が、長縄跳び連続ジャンプや綱引きなどのレクリエーションで得点を競い合いました。

参加した児童は、「スポ少では団員みんながライバルだけど、今日の大会ではみんなで力を合わせて競技に取り組むことができよかった。絆が深まったと思う」と話していました。



長縄跳び連続ジャンプ



ボールゲーム



綱引き